

日本版 KABC-II アドバンスト講習会

解釈から指導・支援へ

日時：事前視聴講義の配信開始日 2026 年 10 月 19 日（月）配信終了日 12 月 23 日（水）

オンライン及び会場のハイブリッド開催日 2026 年 11 月 29 日（日）12:30～17:20

場所：会場受講者：図書文化社大会議室（オンライン受講者：ZOOM にて受講）

主催：日本 K-ABC アセスメント学会

受講申込要領

- ◆受講資格 ①日本版 KABC-II ベーシック講習会又は KABC-II 初級講習会(研修会)修了者
- ②日本版 KABC-II について 3 件以上実施経験があり、正しい処理に関する技能を有する方
- ③講習会（2026 年 11 月 29 日）前に配信されるオンデマンド型講習会プログラム（合計 360 分を視聴し、視聴後の事前宿題の提出が可能な方。
- ④講習会受講に当たってのルール（録画禁止や入退室ルール等）全てを順守し、規定の誓約書を提出できる方。

◆定員 40 名（そのうち、会場受講 20 名は先着順）

◆受講料 日本 K-ABC アセスメント学会会員：23,000 円 非会員：30,000 円

会員(学生)：15,000 円 非会員（学生）：20,000 円

※学生料金適用には学生証が必要となります。また、受講料の返金は行なっておりません。

◆申込方法 以下書類を揃え、受講料をご納入の上、書留またはレターパックにてお申し込みください。
申込締切日は、2026 年 9 月 18 日（金）必着となります。

- ・申込書及び誓約書 ※学生受講料希望者は学生証の表面コピーを同封
- ・日本版 KABC-II ベーシック講習会又は KABC-II 初級講習会（研修会）修了証のコピー
- ・記入済記録用紙 3 件分（換算ソフトのコピーではなく、手書きにて提出してください）
※記録用紙の表紙両面（カウフマンモデル）と裏表紙両面（CHC モデル）の計 4 ページを提出してください。受検者の名前・学校名・学年・性別は見えないよう処理し、検査年月日・生年月日・検査時年齢は隠さないようにお願いいたします。

【申込書類送付先】 〒112-0012 東京都文京区 茗荷谷駅前郵便局留

日本 K-ABC アセスメント学会講習会事務局（アドバンスト講習会申込）

◆この講習会は学校心理士資格更新ポイント B1、特別支援教育士資格更新ポイントに認定されます。なお、申込書類内容により受講資格に満たないと判断される場合、受講をお断りする場合がございますことご了承ください。

おもな講習内容と講師紹介（敬称略）

1. カウフマンモデルに基づく結果の解釈
2. 選択ステップ
3. CHC モデルに基づく結果の解釈
4. クロスバタリーアセスメント（XBA）
によるアプローチ
5. アセスメントから指導へ
6. 各下位検査の特徴と質的分析、特別な利用法
7. 統計のポイント
8. ケースレポートの書き方
9. 事例討指導

◆主任講師（日本版 KABC-II 制作委員）

藤田 和弘（筑波大学名誉教授）

石隈 利紀（東京成徳大学教授）

青山 真二（北海道教育大学教授）

服部 環（法政大学名誉教授）

熊谷 恵子（筑波大学名誉教授）

小野 純平（法政大学教授）

◆講師（日本 K-ABC アセスメント学会認定講師）

日本 K-ABC アセスメント学会認定講師の中から登壇